



# Global Leadership Training Programme in Africa

## アフリカでのグローバル人材育成事業



### 🔍 事業概要

GLTP は「持続可能な開発目標 (SDGs)」という国際社会共通の目標達成を目指し、アフリカが抱える諸課題の解決にグローバルリーダーとして貢献できる人材の育成を目指しています。アフリカをフィールドに、多様な問題の複合性や関連性にまで視野を広げ、発想力・実践力・内省力を有するリーダーシップを培うため、グローバルとローカルの双方向視点を養い、個人の研究課題をグローバルな政策や戦略の視点から捉えながら、ローカルにインパクトをもたらすことができる新たな取り組みや研究を創発する機会の提供を目的としています。日本の大学院生をアフリカ各国の大学や研究教育機関へ派遣し、自らの修士・博士研究の遂行や、派遣研究機関が実施する研究プロジェクトへの参加を通じ、主体性ある実践的研究訓練を行います。現地での研究終了後、帰国前にはフィードバックのための報告会を派遣先機関において、帰国後は成果発表のための報告会を国連大学において行い、体験と教訓の共有を図ります。

**派遣対象者：**日本の大学院に在籍する日本人大学院生

(選考により毎年 10 名前後を派遣)

**派遣期間 (目安・調整可)：**修士課程在籍者 2～3 か月

博士課程在籍者 3～7 か月

### 📄 応募書類 (HP からダウンロード)

- Application Form (日本語)
- Research Plan (英語)
- 指導教員からの推薦書 (様式自由)

### ✉ 問い合わせ先

国連大学サステイナビリティ高等研究所

〒150-8925

東京都渋谷区神宮前 5-53-70

GLTP 事務局 E-mail: [ias.gltp@unu.edu](mailto:ias.gltp@unu.edu)



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

**UNU-IAS**

Institute for the Advanced Study  
of Sustainability

国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) は、東京を拠点とする研究・教育機関です。UNU-IAS の使命は、サステイナビリティとその社会的・経済的・環境的側面に注目しながら、政策対応型の研究と能力育成を通じて、持続可能な未来の構築に貢献することです。

# アフリカでの グローバル人材 育成事業

国連大学がアフリカに有するパートナー大学や研究機関への派遣をはじめ、日本で在籍している大学院との提携校への派遣も可能です。

## これまでの派遣国と大学（11か国 19大学）

- ① **マラウイ**：マラウイ大学
- ② **ボツワナ**：ボツワナ大学
- ③ **エチオピア**：アディスアベバ大学
- ④ **コンゴ民主共和国**：キンシャサ大学
- ⑤ **ガーナ**：ガーナ大学 開発学大学
- ⑥ **セネガル**：開発研究所 ダカール大学
- ⑦ **ウガンダ**：マケレレ大学 キャンボゴ大学
- ⑧ **ザンビア**：ザンビア大学 カッパーベルト大学
- ⑨ **タンザニア**：ソコイネ農業大学  
クリマンジャロ・クリスチャン病院附属大学
- ⑩ **南アフリカ**：ケープタウン大学  
ウィットウォーターズランド大学
- ⑪ **ケニア**：ナイロビ大学 ケニヤッタ大学  
ジョモ・ケニヤッタ農工大学

UNU-IASのサイトから、当事業の詳細、成果報告会の様子、研修生の最終報告書が閲覧できます。

[www.ias.unu.edu](http://www.ias.unu.edu)



## 学生が取り組んだ研究テーマ例

- Above/below ground ecosystems in Dambo (wetland) areas in Zambia
- A Study on Continuous Professional Development System of Primary Teachers in Uganda – Focusing on Coordinating Center Tutors (CCTs) –
- The monitoring of blood and maternal milk lead (Pb) concentration in a lead poisoning area, Kabwe, Zambia
- The International Criminal Court and State Cooperation: The Impact of the 2015 Pretoria High Court Decision on Global Justice
- The Influence of Resettlement and Tswana Customs on Funerals among the San in New Xade, Botswana
- Evaluate the influence of environmental and social changes on the land management and the soil fertility in Chagga's traditional agriculture in Mt. Kilimanjaro

2016年9月より3ヶ月間、ルワンダ及びケニアにて、後期中等教育の学生の批判的思考力及びキャリア発達に関して調査を行いました。GLTPを通して、研究遂行上のマネジメント能力の向上を実感できたと同時に、研究と実社会での問題の結びつきをより強く意識することができました。また、学生寮の滞在を通じ、現地の教授や大学院生と専門分野の垣根を超えた議論ができたことで、視野も広がり多くの気づきを得ることが出来ました。是非チャレンジしてみてください。

## 研修生の声



高橋朝春さん(博士課程)

2016年9月から3ヶ月間



土井保真利さん(修士課程)

2016年8月から3ヶ月間

2016年8月から3ヶ月間、エチオピアにおいてウマとひとの付き合い方に関する研究をおこないました。アフリカ大陸に生息するウマの34%が分布するこの国では、馬車が交通手段の一つとして広く普及しています。ウマの利用、飼養、日常的な管理等々、長期にわたって地元の人びとと共に暮らしてみてもじめて理解できる様々な事柄について深く学ぶことができました。フィールドワークならではの貴重な経験が得られる機会を与えてくださったGLTPに非常に感謝しています。

2017年8月から2ヶ月間、庇護国定住政策が難民の経済活動に与える影響を調査するため、GLTPの支援の下、ザンビア共和国へ渡航しました。現地調査に重要な要素の一つに人脈があります。GLTPや受入大学の関係者から様々な方をご紹介頂き、充実した調査環境を構築できました。途上国での調査は予期せぬハプニングもありますが、GLTP事務局や受入大学に相談できるため、安心して調査に集中できます。今後の研究活動も大きく前進する調査ができました。心より感謝申し上げます。



田中翔さん(修士課程)

2017年8月から2ヶ月間